< 参 考 資 料 > 2 0 1 8 年 1 1 月 7 日東京電力ホールディング、ス株式会社福島第一廃炉推進カンパニー

- 2号機原子炉建屋オペレーティングフロア(以下、オペフロ)において、今後予定しているオペフロ内調査(オペフロ内残置物移動・片付後調査)の支障となる資機材等の残置物の移動・片付作業を、2018年8月23日~11月6日にかけて実施しました。
- 残置物移動・片付作業は順調に進めることができ、作業期間中における排気フィルタ出口の ダスト濃度および周辺のダストモニタ(西側前室、1・3号機オペフロ)で有意な変化はなく、 外部への影響がないことを確認しました。
- 今後、準備が整い次第、「オペフロ内残置物移動・片付後調査」を実施します。引き続き、 ダストの飛散状況等を監視しながら、安全第一に作業を進めます。

: 残置物片付実施箇所

:撮影方向



<移動・片付をした残置物>

- ・調査予定箇所近傍の残置物(定検資機材等)
- ・遠隔操作ロボット(Warrior)
- ・ウェル周りフェンス、C区域フェンス 等



残置物移動・片付前(ウェル上)撮影日(8/18)



残置物移動・片付後(ウェル上)撮影日(11/6)

撮影者:東京電力ホールディングス株式会社